

農と食の視点から「命」を未来へつなぐオピニオン誌

季刊 **農業と経済** 2022年冬号
88巻1号

特集 日本の食を支える 「米・麦・大豆」 ——国内産の価値を拡げる

2022年3月
月上旬発売!!

A5判264ページ
予価1,700円+税
ISBN978-4-909151-52-0

● I 地国内産「米・麦・大豆」はなぜ価値があるのか

- 1 米・麦・大豆を国産することの意味と価値……小池恒男 (滋賀県立大学)
- 2 「食料安全保障」としての価値
 - (1)「日本の食」の安全保障をどう理解するか……池上甲一 (近畿大学)
 - (2)国際市場における小麦・大豆の需給動向——COVID-19 禍における穀物等市場及び世界の食料需給見通し
 - (3)「安い日本」における穀物価格の高騰——低い自給率が脅かす「日本の食」の安全保障……柴山桂太 (京都大学)
- 3 「景観保全と地域活性化」の価値……秋津元輝 (京都大学) ほか

● II 私たちの選択はどうなっているのか

- 1 日本型食生活の変容と米消費の展望——主食的消費の動向分析から……青柳 育 (新潟大学)
- 2 「ご飯は太る」の嘘——お米の価値……岩崎真宏 (千葉大学)

● III 国内産の拡充・拡大への取り組み

- 1 米生産調整の成果と課題——米の需給動向と販売戦略を中心に……冬木勝仁 (東北大学)
- 2 国産飼料用米給与と畜産物の消費者の選好と高付加価値化への課題……信岡誠治
- 3 小麦を中心とした麦類の国産化の展開とその要因……吉田行郷 (千葉大学)
- 4 大豆の国産化の展開とその要因——大豆加工メーカー2社の事例分析から……田口光弘 (農研機構)
- 5 加工業・卸売業にとっての国内産の意義……敷島製パンほか

● IV 国内産を拡げるシステムの確立に向けて

- 1 愛知県の小麦収量3年連続日本一の秘密……伴 佳典 (愛知県)
- 2 日本の大豆作はなぜ低収不安定か——開発が進んだ生産技術と普及のための課題……白岩立彦 (京都大学)
- 3 水田フル活用は地域でどう取り組まれているか……小川真如 (農政調査委員会)
- 4 持続可能性を高める生産・経営システム
 - (1)「水稻・麦・大豆の田畑輪換」は水田農業の未来を切り拓くか……稲村達也 (京都大学)
 - (2)環境保全米の産地が抱える課題と新たな取り組み——JAみやぎ登米の挑戦……水木麻人 (農研機構)
 - (3)有機農業を持続可能なものにする経営システムの探求……辻村英之 (京都大学)

米・麦・大豆を国産する価値を多角的に分析し
消費拡大・生産拡大の方策を探る一冊!

定期配本をお申し込みいただいた書店さまには3月上旬に送品します。日本の食料供給をめぐる重要な問題を取り上げた充実の内容ですので、店売分もぜひ仕入れをご検討ください!

直取引代行
トランスビュー

英明企画編集の商品は、トランスビューの取り扱いで納品いたします。条件はトランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。配本はありません。取次ルートの場合は八木書店経由

(買切返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文の場合は小社から連絡いたします。毎号定期送品も承ります。右で冊数をご指示ください。

トランスビュー 小社直接取引 取次経由

貴店名	季刊『農業と経済』
	2022年冬号 店売用
	冊
ご担当者	冬号以降 継続定期
	冊
	上記合計送品冊数
	冊

英明企画編集株式会社 〒604-8051 京都市中京区御幸町通船屋町367-208 TEL. 075-212-7235 (担当: 松下貴弘)

FAX 075-212-7235

1冊からお気軽にご注文ください!